

# 【道路附属物長寿命化修繕事業】

## 若葉通線法面修繕

### ○事業目的

当該箇所は、延岡市平原町・若葉町に位置し、2級市道若葉通線のモルタル吹付などが施工してあり、法面崩壊が発生した場合は周辺地域の交通や生活に多大な影響を及ぼす法面である。

令和2年度に法面点検を行った結果、法面のモルタル吹付部にクラック等の変状が見受けられたため、令和4年度に詳細調査及び補修設計を行い、令和5年度より修繕を実施するものである。

なお、修繕の工法比較検討においては、施工性及び経済性に加えて工事期間や交通規制など周辺地域の交通の影響も考慮したうえで、下記の工法を選定している。

### ○箇所概要

#### [法面概要]

モルタル吹付工や法枠工(勾配 1:0.7~1.5、最大直高 概ねH=50m、延長 L=220m)

※頂部には鉄塔、下部には擁壁工・落石防護柵工がある。

#### [事業内容]

主な修繕内容 : 法面修繕工(増厚吹付工+空洞充填工+補強鉄筋工)A=8,300㎡

修繕実施年度 : 令和5年度~令和9年度(予定)

全体事業費 : 343.0百万円

令和5年度事業費 : 52.0百万円 法面修繕工 A=1,300㎡

令和6年度以降事業費 : 291.0百万円 法面修繕工 A=7,000㎡

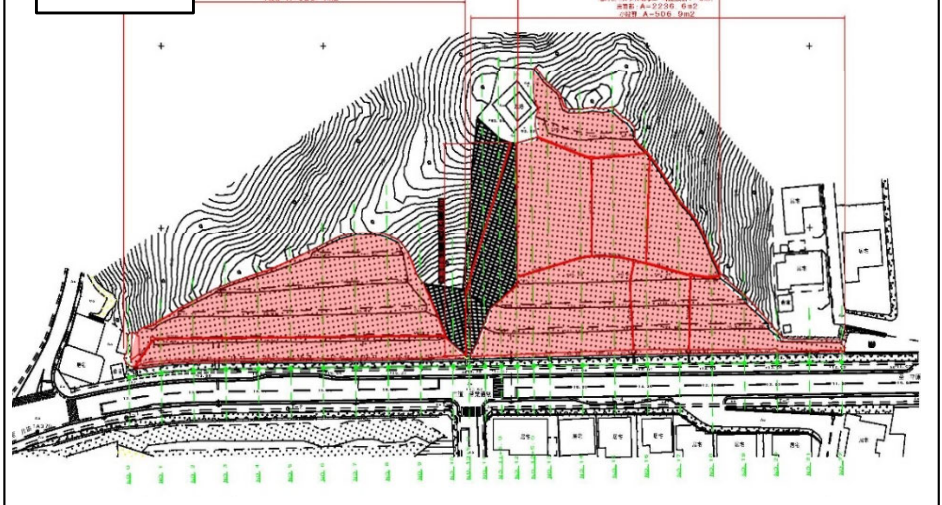
後年度の維持管理経費: 建設後すぐの維持管理費用はありません。

ただし、その後の劣化等により補修が必要になった場合には、随時、補修費用が必要となります。

### 位置図



### 平面図



### 変状状況



### 法面全景

